

丸茂岳人

県政だより

2020年10月号



ごあいさつ

日頃より大変お世話になっております。

県議会議員の丸茂岳人です。相変わらずコロナウイルスにおいては油断のない状況であります。第2波のピークを過ぎ重症者数の減少等若干の明るい兆しも見えてきております。県におきましては、ウイルス対応と並行し、経済活動の再開に向け、様々な施策を打ち出し、同時に昨年の19号台風及び本年の南信地区の豪雨災害の復旧と、国土強靱化についても全力で取り組んでおります。

引き続き地域発展のため、一層努力して参る所存です。今後も変わらぬご指導・ご鞭撻賜りますようお願い申し上げます。



危機管理委員会

危機管理委員会で、コロナ対応と災害対応につき質問

コロナ禍による、県経済の影響及び税収への影響をどう乗り越えるのかを質問し、今後より一層の事業の選択と集中を進め、費用対効果の概念をしっかりと持った行政を運営進めるべきであると提言すると共に、災害復旧と景気浮揚の観点からも必要な公共事業は積極的に進め、事前の災害対策として諏訪地域の国土強靱化をしっかりと行ってほしいと要望しました。

コロナの影響と税収への影響について

6月

定例議会

一般質問



工場視察

竹内製作所工場視察(創業会長と)



少子高齢化社会

対応策について

速度的に進んでいく少子高齢化社会に対応するための体制づくりについて質問し、財政面、人的面での不足を県としてどのように補い対応するべきか質問しました。

団塊世代が本格的に後期高齢者となる2025年をめぐりに、介護施設、介護人材の不足を補うための地域包括ケアシステムを如何に地域に根付かせ、来るべき社会に対応していくのか社会全体で保管する為の体制づくりと意識づくりを急ぐべきであると提言しました。

9月

定例議会

一般質問



地区行事への参加



諏訪地域県議でレガッタに参加



千曲市の19号台風復興状況視察し千曲市長表敬訪問

所属する危機管理建設委員会はコロナ対策や災害対策を所管する委員会であり、県内各地の災害現場や復旧工事現場を視察し、今後の災害対応の進捗や予算措置を審議しています。写真は昨年の台風19号の災害現場。



危機管理建設委員会
災害現場視察